

# 21世紀の世界銀行の役割とは何か

NGOの実践事例や問題事例を豊富に紹介。  
「現場の眼」に基づき、協調と対立を包括的に扱った一冊。

松本 悟／大芝 亮 編著

# NGOから見た世界銀行

——市民社会と国際機構のはざま



ISBN978-4-623-06503-5 C3031 A5判美装カバー330頁 本体3800円(税別) 2013年5月刊行

世界銀行の役割は、発展途上国への中核インフラなどへの融資から NGO との協働と互いのせめぎ合いによる環境、教育、保健、安全装置、国家債務への対応、平和構築と多岐にわたっている。本書は、世銀の意義、歴史から、NGO との関わり合いを分析し、国際機構と市民社会の関係性を模索するものである。

ここがポイント!!

- ◎ NGO の担当者からの「現場の声」が聞ける。
- ◎ 国際政治学の立場からも論じ、バランスのとれた良書。

## 《目次》

はじめに

序章 日本と世界銀行の60年  
——借入国として、第2のドナーとして(行天豊雄/元財務官)

### 第Ⅰ部 世界銀行とは

- 第1章 世界銀行——歴史・組織・資金(松本 悟)
- 第2章 世界銀行とNGO(1)——批判と対話の小史(松本 悟)
- 第3章 世界銀行とNGO(2)——協働・仲介役・日本のNGO(松本 悟)

### 第Ⅱ部 ともに活動する

- 第4章 世界銀行と協働した教育支援  
——事業のスケールアップの効果と問題点  
(新井綾香/セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)
- 第5章 共同基金による自然環境保全  
——市民社会のエンパワーメント  
(日比保史/コンサベーション・インターナショナル・ジャパン)
- 第6章 思春期保健プロジェクト——世界銀行の無償資金とビデオ制作  
(吉留 桂/ジョイセフ・松本 悟)

### 第Ⅲ部 内から働きかける

- 第7章 悪影響を回避する政策  
——世界銀行の新しい融資形態と環境社会配慮  
(田辺有輝/「環境・持続社会」研究センター)
- 第8章 「貧困」を創り出す開発事業——ラオスのナムトゥン2水力発電事業(東 智美/メコン・ウォッチ)
- 第9章 世界銀行と気候変動分野——NGOのアドボカシー  
(清水規子/地球環境戦略研究機関)

### 第Ⅳ部 外から働きかける

- 第10章 世界銀行と債務帳消し——グローバルな市民キャンペーン  
(藤井大輔・高丸正人/共に債務と貧困を考えるジュビリー九州)
- 第11章 世界銀行と平和構築——「介入」の再考  
(高橋清貴/日本国際ボランティアセンター)
- 終章 国際関係の中の世界銀行——理論から見えること(大芝 亮)

索引

## 《編著者紹介》

**松本 悟** (まつもと・さとる)

1963年生まれ。東京大学大学院新領域創成科学研究科修了(学術博士)。  
現在 法政大学国際文化学部准教授。

**大芝 亮** (おおしば・りょう)

1954年生まれ。イェール大学大学院修了(Ph.D.)。  
現在 一橋大学副学長・法学研究科教授。

注文書	貴店印	ミネルヴァ書房	松本 悟／大芝 亮 編著	販売条件 補充注文
		NGOから見た世界銀行		注冊数 冊
	返品条件付	ISBN978-4-623-06503-5 C3031 本体3800円(税別)		備考

●ご注文は書店にお願いいたします。この注文書をそのまま書店にお渡し下さい。

\*お近くに書店がない場合は、小社へお申込み下さい。電話・FAXでも承ります。詳細は小社営業部まで。(定価＋クロネコヤマト代引手数料[③80円]が必要です)



ミネルヴァ書房

〒607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1番地 営業部直通 TEL 075-581-0296 FAX 075-581-0589  
Mail eigyo@minervashobo.co.jp http://www.minervashobo.co.jp/ 宅配可(手数料③380)/価格税別